



【目指す児童像】
考える子 健康な子
親切な子 がんばる子

いずみ

2024.7.11
ひたちなか市立
中根小学校
学校だより No. 7



児童数（1年生:52名 2年生:57名 3年生:44名 4年生:54名 5年生:62名 6年生:42名） 計311名

チャレンジ教室が始まりました

7月1日（月）に第1回の「中根小チャレンジ教室」が開かれました。中根小チャレンジ教室とは、青少年育成アドバイザーの会のスタッフの支援により、授業の終了後に学校の施設を活用して、さまざまな学年の交流、創作活動、学習などを行うものです。今回は「シャボン玉にのせて夢を飛ばそう」という活動を行っていました。児童は、丸く切った画用紙に好きな色を塗って、それぞれが考えたシャボン玉をつくっていました。令和6年度のチャレンジ教室は、年間4回開かれる予定です。



クリーンセンター見学に行ってきました

6月11日（火）に4年生が社会科の校外学で、ひたちなか・東海クリーンセンターを見学に出かけました。この活動は、「ゴミの処理や再利用について調べ、クリーンセンターで働く人の仕事の工夫や努力について知ること」をねらいとしています。児童は、クリーンセンターの内部の様子をつぶさに見学したり、職員の方の説明に熱心に耳を傾けたりして、気付いた点をしっかりとメモしていました。持続可能な社会を目指すSDGsの観点からも、今回の見学は大変有意義でした。



2年生の生活科「生きているってすごい！」の学習で、児童はたくさんの生き物を集めました。この学習は「身近な地域の生き物を探し、捕まえ、飼育する活動を通して、それらの生き物は、生命をもっていることや、成長していることに気付き、生き物に親しみをもち、大切にすること」をねらいとしています。児童は、学校の校庭や自宅の周囲からたくさんの動物を見つけました。「校長先生、カエルをたくさん捕まえたよ」と虫かごにたくさん入ったカエルを見せてくれた児童、登校途中に「家でカナヘビを捕まえて持ってきた！」と大事そうに抱えた虫かごを見せてくれた児童、それぞれが、小さい動物にも生命があることをしっかりと受け止めていました。そうそう、2年生の育てているさまざまな野菜も大きくなってきました。（右写真）

生き物探しをしました

2年生の生活科「生きているってすごい！」の学習で、児童はたくさんの生き物を集めました。この学習は「身近な地域の生き物を探し、捕まえ、飼育する活動を通して、それらの生き物は、生命をもっていることや、成長していることに気付き、生き物に親しみをもち、大切にすること」をねらいとしています。児童は、学校の校庭や自宅の周囲からたくさんの動物を見つけました。「校長先生、カエルをたくさん捕まえたよ」と虫かごにたくさん入ったカエルを見せてくれた児童、登校途中に「家でカナヘビを捕まえて持ってきた！」と大事そうに抱えた虫かごを見せてくれた児童、それぞれが、小さい動物にも生命があることをしっかりと受け止めていました。そうそう、2年生の育てているさまざまな野菜も大きくなってきました。（右写真）



初めての裁縫

7月3日（水）に5年生が、家庭科で初めての裁縫にチャレンジしていました。ちょうど玉結びを学習しているところでした。電子黒板に繰り返し流れる玉結びのしかたの映像を参考にして、児童は何度も玉結びにチャレンジしていました。じっと映像を見つめながら何度も手を動かす児童、担任の先生から直接レクチャーを受ける児童、お互いに相談しながら取り組む児童、それぞれにあった学習のスタイルで玉結びを作っていました。

